

消石灰系仕上り塗材

アレスアートシックイ厚膜型

系 統 消石灰系仕上り塗材

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

1. VOCをほとんど含みません。
2. ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼンは、配合していません。
3. コテ・パターンローラーなどで塗装可能です。
4. EPなどに比べ、低臭です。
5. 表面に発生する結露を抑制します。
6. CO2削減効果があります。
7. 消臭効果があります。
8. 櫛引きなどの模様仕上りが可能です。

塗料性状

	項 目	内 容
1	荷 姿	20kg
2	混 合 比	—
3	色	白
4	つ や	つや消し
5	仕 上 が り 感	平滑、さざ波状
6	塗 料 比 重	1.69
7	溶 剤 比 重	1.00(上水)
8	加 熱 残 分	73%
9	劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10	労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	—
11	有機則/特化則	—
12	消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	非危険物
13	硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	—

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装条件

塗装方法	コテ	パターン ローラー			
希 釈 率	—	0～2			
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.7～1.5	0.7～1.0			
希 釈 剤	上 水				

標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

温 度		23℃	
項 目	最 短	16時間	
	最 長	7日以内	
使 用 時 限		—	

主な適用素材

コンクリート、石膏ボード、スレート、モルタル、塩ビクロス、本漆喰等

主な適用下塗塗料

アレスシックイシーラーネオ、アレス水性ワイドグリップⅡ、
アレスシックイ外部用含浸シーラー、浸透型シーラー、
浸透型Mシーラー等

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) 開缶後ハンドミキサーでよく攪拌して中身を均一な状態にしてから使用して下さい。又希釈した際も同様にハンドミキサーで攪拌し均一な状態にして下さい。
- 2) 低温(5℃以下)及び高湿度(85%以上)の場合は、施工を避けて下さい。
- 3) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製(H-2))または5%以下(ケット科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)まで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
- 4) 夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミが付いたり、塗膜をタレさせたりする事がありますので、冬期や雨天の塗装には特に注意して下さい。
ヤニ等で汚れている場合は、中性洗剤などで、十分に汚れを除去して下さい。
通常の塗料に比べヤニのブリードが著しく発生します。
又下塗りとして通常のヤニ止め塗料を塗布してもヤニのブリードが発生するおそれがありますので注意して下さい。
- 5) 強アルカリ材質です。保護具を必ず使用して下さい。
- 6) 本製品が付着したウエスなどは、必ず水に浸して処理して下さい。
- 7) アルミ材質との接触を避けて下さい(アルミが腐食します)。特にアルミ製容器への移し変えは絶対に避けて下さい(容器が破裂する恐れあり)。
- 8) 一般的な水性塗料中に少量でも本製品が混合するとゲル化しますので、絶対に避けて下さい。刷毛、ローラーなどの共用も避けて下さい。
- 9) 密閉環境下での塗装は避け、養生中も十分な換気を行って下さい。
(乾燥が遅れ艶ムラが発生します。)
- 10) 直射日光、高温(40℃以上)及び低温(5℃以下)での保存は避けて下さい。
- 11) 容器はその都度密栓して下さい。
- 12) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(化学物質等安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。